

# 犬猫を取扱う業者の方へ

犬猫を取扱う動物取扱業者は、ケージ等の規模に関する基準を遵守しなければなりません。

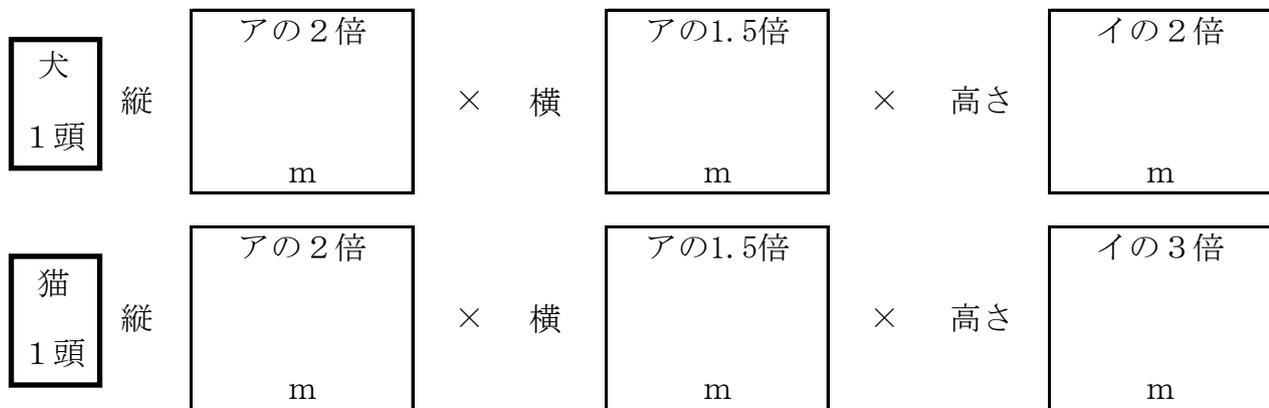
基準を満たすため、ご自身の取扱っている犬猫の一頭について下記に記入の上、必要な飼養施設や設備の大きさを確認してください。

<input type="checkbox"/> 販売業 <input type="checkbox"/> 譲渡業 <input type="checkbox"/> 貸出業 <input type="checkbox"/> 展示業 <input type="checkbox"/> 譲受飼養業 <input type="checkbox"/> 保管業 <input type="checkbox"/> 訓練業	} は、① (A+B) 又は②の条件を満たすこと  } は、①Aの条件を満たすこと  ( 「預かり期間が数時間～数日のトリミング・ペットホテル・訓練」 や「傷病犬猫」等は 本項目の適用外 )
--	--

犬又は猫の大きさ      体長    ア :    m      体高    イ :    m

## ① 運動スペース分離型

### A 寝床や休息場所となるケージ等



※ 猫については、1つ以上の棚を設け2段以上の構造とすること。

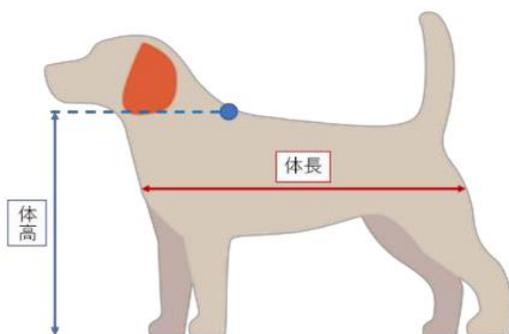
犬又は猫を複数飼養する場合

広さ：各個体に対する上記の広さの合計面積

高さ：最も体高が高い個体に対する上記の高さ

### B 運動スペース

裏面②と同一以上の広さを有する面積を敷地内に確保し、常時利用可能な状態（屋根が必要）で維持管理すること（1日3時間以上、運動スペースにて運動させること）



(環境省ホームページより)

② 運動スペース一体型

犬 1頭

縦

アの2倍

m

× 横

アの1.5倍

m

× 6倍 =

m<sup>2</sup>

高さ

イの2倍

m

犬 複数

縦

アの2倍

m

× 横

アの1.5倍

m

× 3倍 ×

頭数

=

m<sup>2</sup>

高さ

イの2倍

m

猫 1頭

縦

アの2倍

m

× 横

アの1.5倍

m

× 2倍 =

m<sup>2</sup>

高さ

イの4倍

m

※ 2つ以上の棚を設け3段以上の構造とすること。

猫 複数

縦

アの2倍

m

× 横

アの1.5倍

m

×

頭数

=

m<sup>2</sup>

高さ

イの4倍

m

※ 2つ以上の棚を設け3段以上の構造とすること。

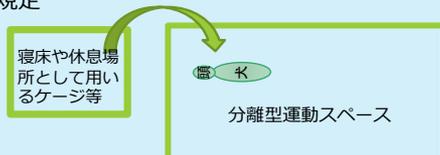
※犬猫とも、繁殖時は子を除く親についてのみの面積を確保すること  
(親子以外の個体の同居は不可)

### 3. 環境省令に規定する事項の概要 (犬又は猫の適正な飼養管理基準の具体化)

#### イメージ図(犬)

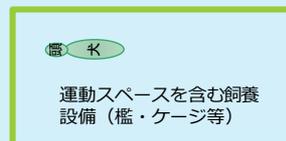
##### 運動スペース分離型 (ケージ飼育等)

- ・寝床や休息場所として用いるケージのサイズ
- ・これとは別に設ける運動スペースのサイズの双方を規定



##### 運動スペース一体型 (平飼い等)

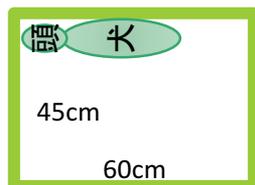
- ・運動スペースを含む飼養設備 (檻・ケージ等)のサイズを規定



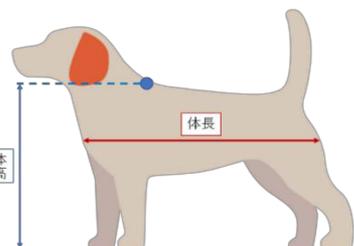
##### 運動スペース分離型のケージ等

タテ(体長の2倍以上)

×ヨコ(体長の1.5倍以上)



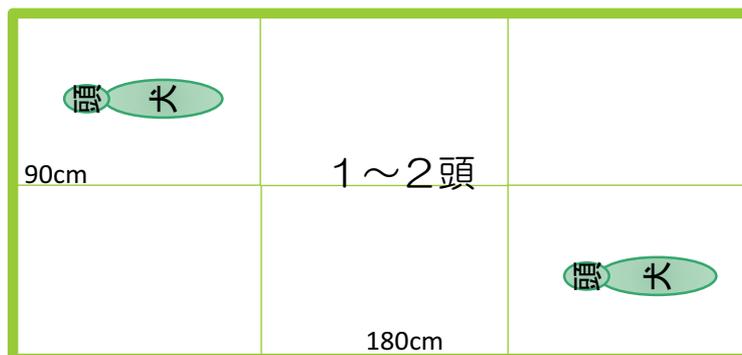
※犬の体長30cmの場合



##### 運動スペース一体型のケージ等

(分離型運動スペース)

分離型ケージサイズの床面積の6倍以上



複数飼養

1頭あたり3倍以上の床面積を確保

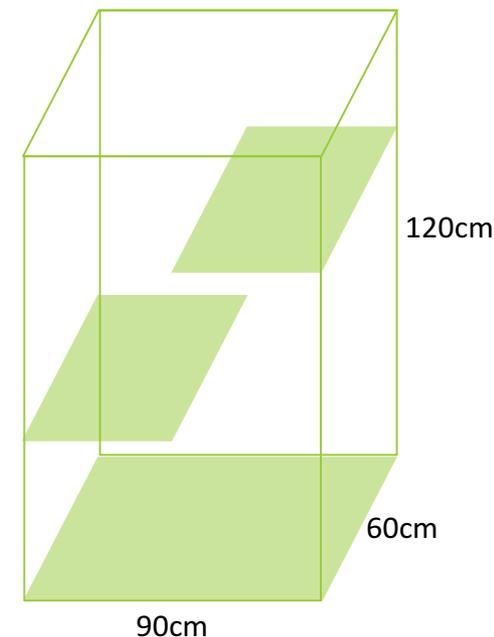
+



#### イメージ図(猫)

##### 運動スペース一体型のケージ等

- ・分離型ケージサイズの床面積の2倍以上×高さ(体高の4倍以上)
- ・2つ以上の棚を設け3段以上の構造とする



※猫の体長30cmの場合